来街者番号：

商店街番号：

**大阪府商店街等モデル創出普及事業に関する来街者アンケートへのご協力のお願い**

**来街者用**

[](https://mamorou-osaka-shotengai.com/)

委託元：大阪府商工労働部中小企業支援室商業・サービス産業課

（受託事業者：本事業事務局（大阪府商店街振興組合連合会・株式会社産經アドス共同企業体））

本事業では、商店街での新しい生活様式（ニューノーマル）に沿ったICT活用やバイローカルの「モデル創出」と、セミナー、事例集、商店街レポートなどの特設ＨＰでの情報発信の２つの取組みを行っております。本事業の効果測定のため、来街者向けのアンケート調査を実施いたします。今後の大阪府の事業の参考とさせていただきますので、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

本事業

特設サイト

はコチラ→

Ｑ１:ご回答者様の基本的な情報をお教えください。

|  |  |
| --- | --- |
| ①性別 | □男性　　　□女性　　　□無回答 |
| ②年代 | □10代以下（19歳以下）　　　　　□20代　　　　　□30代　　　　　□40代  □50代　　　　　　□60代以上（60歳以上）　　　　□無回答 |
| ③商店街利用頻度 | □いつも利用している　　　　　□たまに利用している　　　　□あまり利用していない |

Ｑ２　昨年１年間（令和2年）と今年1年間（令和3年）の商店街への来街頻度について、当てはまるものを１つ選んでください。

１． 増えた　　　　　２． やや増えた　　　　３．　変わっていない　　　　４． やや減った　　　　５． 減った

Ｑ3　大阪府では、今年度「みんなで守ろう、おおさか」をスローガンに、新しい生活様式（ニューノーマル）に沿ったICT活用や地域内経済を循環させるバイローカルの「モデル創出」に取り組むとともに、その「成果の普及」のための事業を実施しております。本事業について、当てはまるものを１つ選んでください。

１ 評価する ２ どちらかといえば評価する ３ どちらかといえば評価しない ４ 評価しない

|  |
| --- |
| 大阪府の事業  １．別紙リーフレットの「ＩＣＴ活用」や「バイローカル」を参照  ２．当該商店街におけるモデル創出事業の成果を参照 |

Ｑ4　あなたが商店街に来る目的について、当てはまるものを選んでください。（複数回答可）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. | 買い物 | 2. | 病院等の生活に必要な施設の利用 |
| 3. | 知り合いとの交流 | 4. | イベント等への参加 |

Ｑ5　商店街に来たくなるためにはどうすればよいと思いますか。ご意見があれば記載ください。

※※※※※※質問は以上です。ご協力いただき誠にありがとうございました。※※※※※※